

2021

和歌山県の 野菜・花き



ミニトマト



スターチス



スプレイぎく



いちご‘まりひめ’



うすいえんどう‘きしゅううすい’

和歌山県誕生
150年
令和3年11月22日



和歌山県農林水産部

立地条件

位置及び地勢

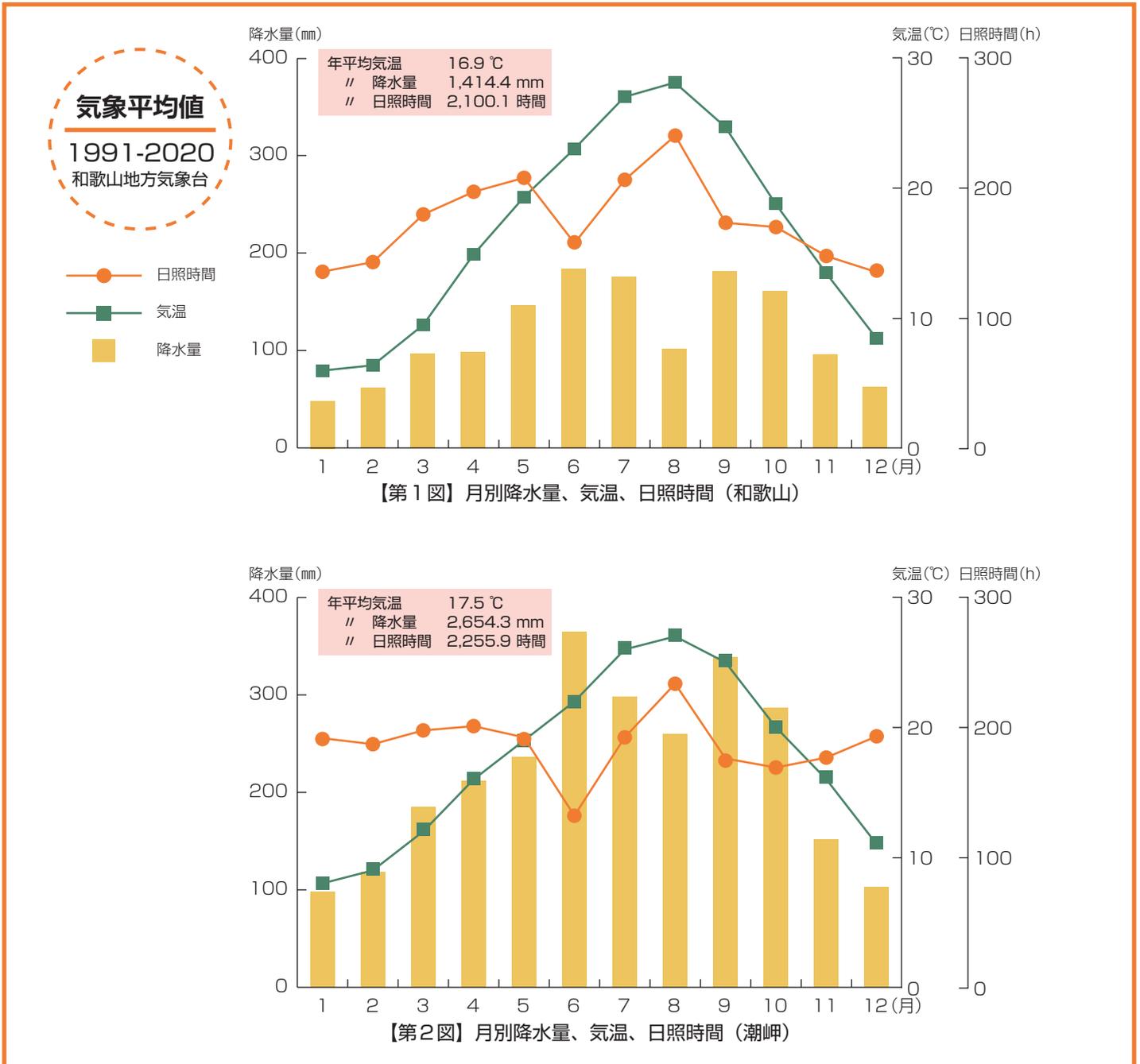
本県は紀伊半島の西南部に位置し、海岸線は約650kmに及び、県土の77%を森林地域が占めています。耕地は紀ノ川流域を始め、有田川、日高川、富田川、熊野川等の河川流域に広がっています。北部の海岸線は瀬戸内海、紀伊水道に面し、南部の海岸線は本州最南端まで延び、黒潮の流れる太平洋に面しています。

気象条件

年間平均気温は北部で16.9℃、南部で17.5℃と温暖で、海岸沿岸部には無霜地帯もあります。降水量は北部で1,414mmと比較的少なく、南部で2,654mmと多くなっています。また、日照時間は北部で2,100時間、南部では2,256時間であり、多日照地帯となっています。

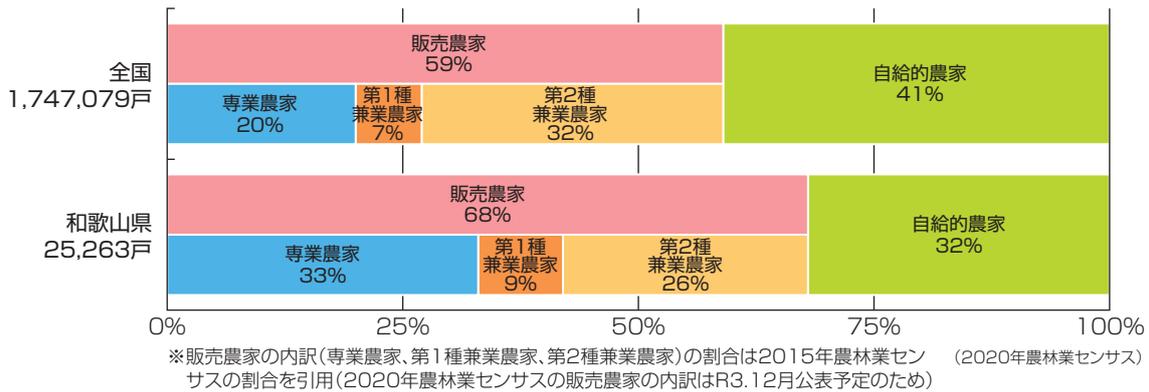


和歌山県



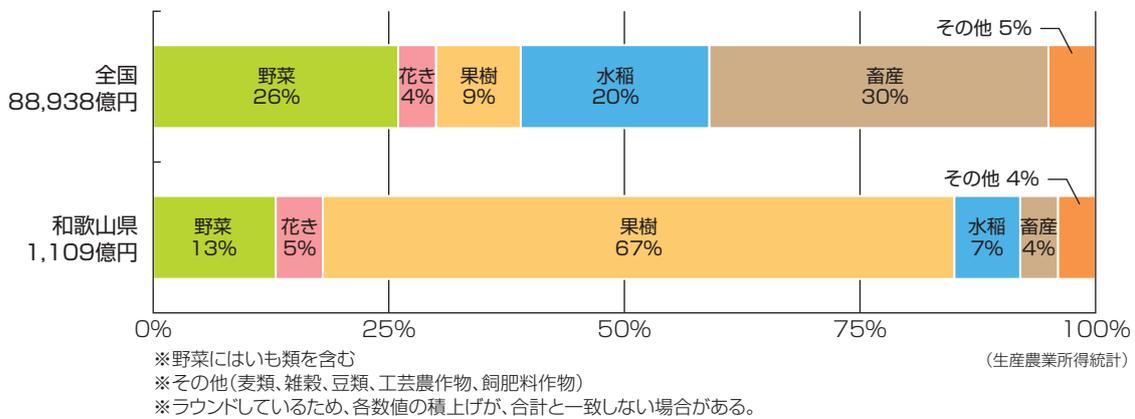
総農家数(令和2年)

本県は全国と比べて販売農家の割合が高く、特にその中でも専業農家の割合が高くなっています。



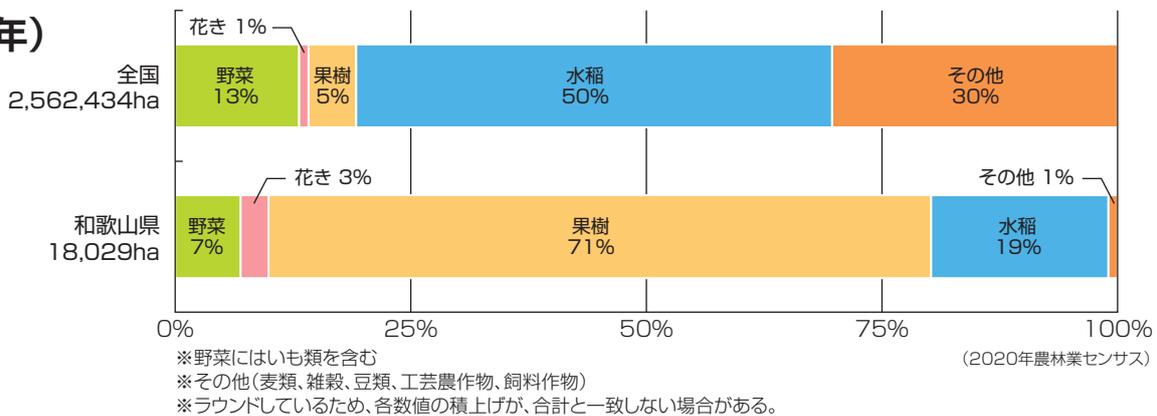
農業産出額(令和元年)

本県の産出額は、野菜、花き、果樹で約85%を占めており、全国の産出額構成と大きく異なります。



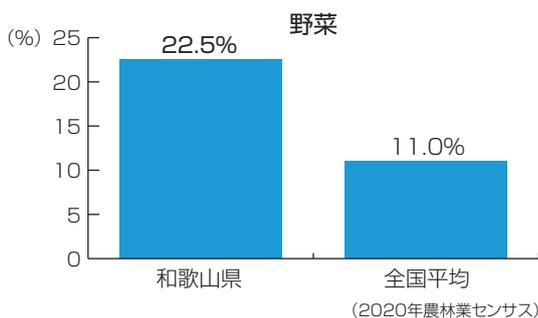
作付面積(販売目的) (令和2年)

本県の販売目的の作付延面積は、野菜、花き、果樹の園芸作物が80%以上を占めています。

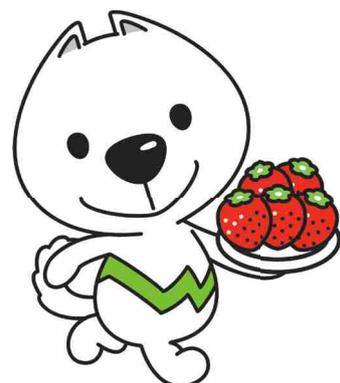


野菜の施設化率(販売目的) (令和2年)

本県の野菜栽培は、全国に比べ、施設化率が高く、集約的な農業がおこなわれています。



※施設化率=(施設作付面積/野菜作付面積)×100



和歌山県における野菜の生産状況

和歌山県では、京阪神に隣接した地理的条件と冬季温暖な気象条件を活かし、古くから野菜栽培が盛んであり、えんどうをはじめ、キャベツ、はくさい、だいこん、たまねぎなど多種多様な品目が栽培されています。また、えんどう、トマト、きゅうりなどは、露地栽培と施設栽培を組み合わせ、長期安定生産を行っています。

和歌山県における主要野菜の作付面積・収穫量と全国シェア

(令和元年)

品目名	全国		本県		シェア		収穫量 全国順位
	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	作付面積 (%)	収穫量 (%)	
えんどう	3,601	26,290	302	3,472	8.4	13.2	2
ししとう	321	6,670	15	310	4.7	4.6	3
はくさい	16,700	874,800	141	9,300	0.8	1.1	16
たまねぎ	25,900	1,334,000	119	5,130	0.5	0.4	19
だいこん	30,900	1,300,000	144	9,700	0.5	0.7	29
キャベツ	34,600	1,472,000	210	7,360	0.6	0.5	29
トマト(ミニトマト含む)	11,600	720,600	92	4,130	0.8	0.6	35

(野菜生産出荷統計)

和歌山県における野菜(いも類を含む)品目別作付面積と産出額の推移

品目名		年							
		平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成30年	令和元年
作付面積 (ha)	えんどう	696	562	467	384	332	330	317	302
	春・冬キャベツ	487	439	368	295	238	224	216	209
	春・秋冬はくさい	234	215	228	200	158	150	139	141
	ブロッコリー	309	189	132	178	147	137	140	136
	秋冬だいこん	338	280	201	183	140	128	127	124
	たまねぎ	746	454	277	167	127	117	119	119
	トマト	150	119	130	112	113	103	104	92
	ほうれんそう	129	111	106	147	108	95	-	79
	すいか	228	211	144	107	94	91	92	92
	かんしょ	178	146	136	98	82	68	-	-
	きゅうり	124	107	96	91	78	66	66	61
	春夏にんじん	101	97	90	76	56	54	54	50
	冬レタス	272	207	98	87	51	41	-	39
	いちご	81	71	68	-	48	-	-	41
	しょうが	-	-	-	39	39	41	-	39
	ししとう	36	27	26	21	20	18	17	15
	その他	1,472	1,211	1,019	1,223	841	825	-	-
合計	5,581	4,446	3,586	3,408	2,672	2,488	-	-	

産出額(億円)	244	219	174	161	168	165	163	146
---------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

※表中の-は、調査データのないもの

(野菜生産出荷統計、生産農業所得統計)

※「えんどう」は、うすいえんどう、きぬさやえんどう、オランダの合算

※「すいか」は、大玉すいか、小玉すいかの合算

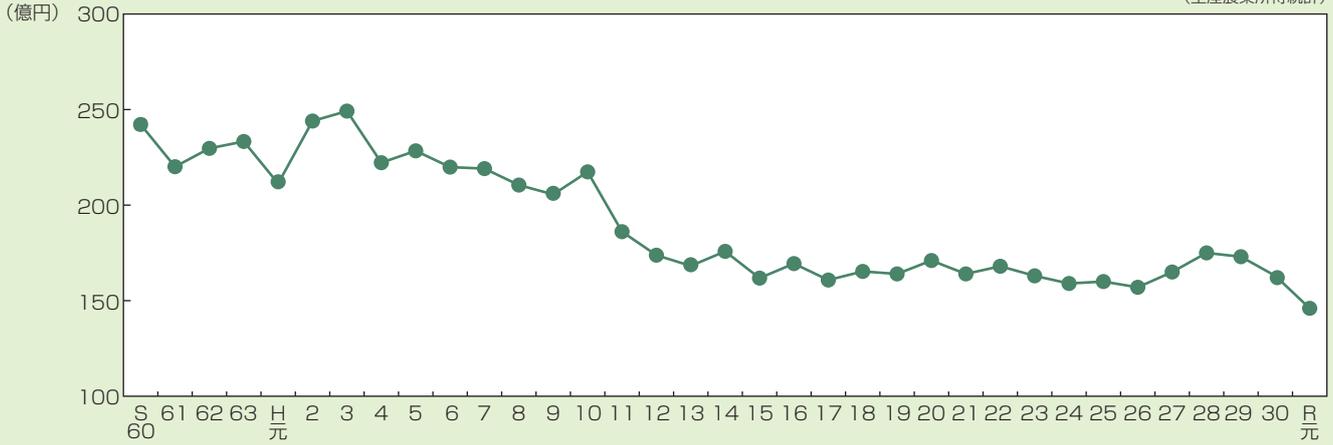
※「トマト」は、大玉トマト、ミニトマト、加工用トマトの合算

※「かんしょ」は平成30年以降は3年周期で全国調査を実施

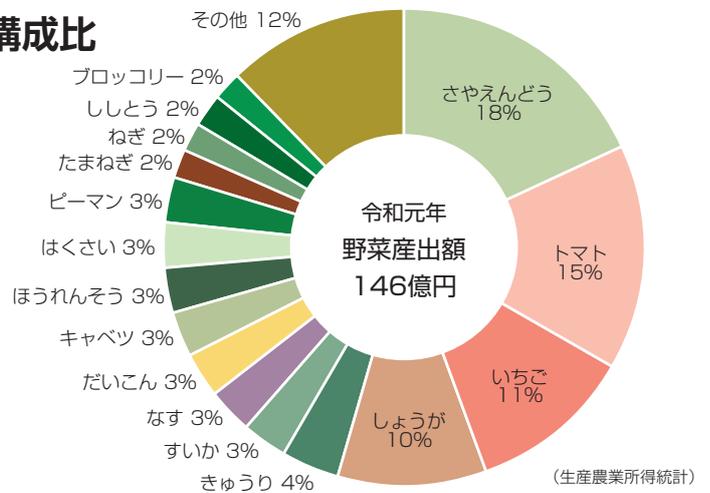
※作付面積の合計値は平成29年以降統計の公表なし

和歌山県における野菜産出額の推移

(生産農業所得統計)



和歌山県における野菜の品目別産出額構成比



※ラウンドしているため、各数値の積上げが合計と一致しない場合がある。

和歌山県における主な野菜の出荷時期

品目名	施設・露地別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
うすいえんどう	施設												
うすいえんどう	露地												
きぬさやえんどう	施設												
きぬさやえんどう	露地												
トマト	施設												
ミニトマト	施設												
ミニトマト	露地												
きゅうり	施設												
きゅうり	露地												
なす	施設												
なす	露地												
ピーマン	施設												
ししとう	施設												
ししとう	露地												
いちご	施設												
すいか	露地												
キャベツ	露地												
はくさい	露地												
ブロッコリー	露地												
レタス	露地												
だいこん	露地												
にんじん	露地												
たまねぎ	露地												
しょうが	施設												
しょうが	露地												
ほうれんそう	施設・露地												

和歌山県における花きの生産状況

和歌山県では、京阪神に隣接した地理的条件と冬季温暖な気象条件を活かし、産地振興を図っています。

特に切り花の出荷量は全国7位、なかでもスターチスは全国1位、宿根かすみそうは2位、ガーベラは3位となっており、その他にも、多種多様な切り花が栽培されています。

なお、以下の表・グラフにおける花き産出額については、切り花類、鉢物類、花壇用苗物の産出額の合計となっております。

和歌山県における主要花きの作付面積・出荷量と全国シェア

(令和元年)

品目名	全 国		本 県		シ ョ ア		出荷量 全国順位
	作付面積 (ha)	出荷量 (千本)	作付面積 (ha)	出荷量 (千本)	作付面積 (%)	出荷量 (%)	
ス タ ー チ ス	170	119,000	72	64,900	42.4	54.5	1
宿 根 か す み そ う	194	48,700	20	11,400	10.3	23.4	2
ガ ー ベ ラ	82	136,600	6	12,400	7.3	9.1	3
ス プ レ イ ギ く	712	247,800	28	8,380	3.9	3.4	6
ば ら	302	221,200	8	3,860	2.6	1.7	17

(花き生産出荷統計)

和歌山県における花き品目別作付面積と産出額の推移

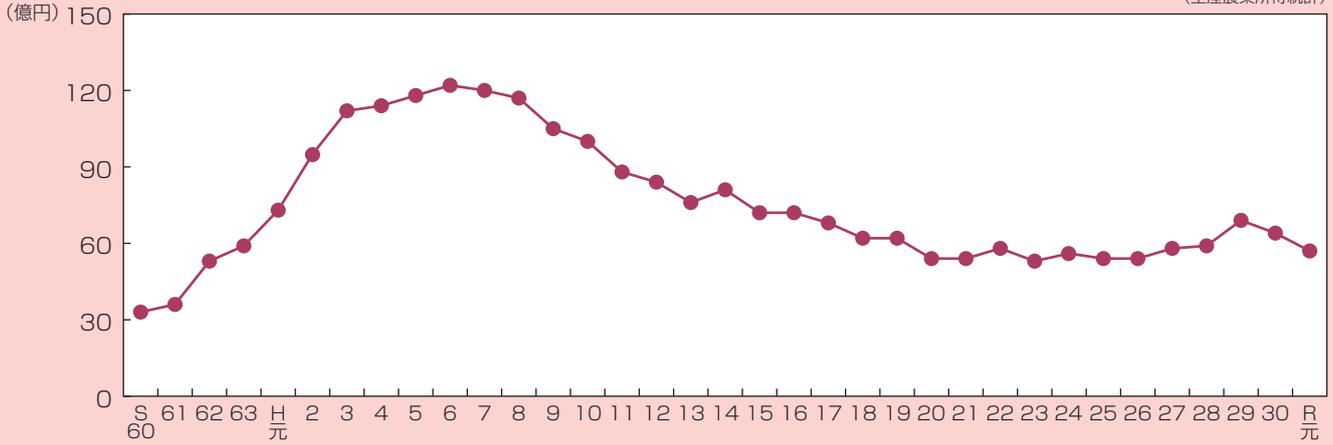
品目名		年								
		平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成30年	令和元年	
作付面積 (ha)	切り花類	ス タ ー チ ス	26	43	54	49	58	70	73	72
		宿 根 か す み そ う	61	67	47	33	26	-	20	20
		ス プ レ イ ギ く	16	31	38	41	39	32	-	28
		小 ギ く	51	41	28	21	14	13	-	8
		輪 ギ く	23	23	20	15	10	8	-	4
		ば ら	23	31	23	18	15	10	9	8
		ガ ー ベ ラ	2	3	8	7	7	7	6	6
		その他切り花	536	708	693	685	537	505	527	480
	切り花小計	738	947	911	869	706	645	635	626	
	鉢 物 類	6	12	7	-	7	-	-	7	
	花 壇 用 苗 物	4	8	19	-	13	-	-	11	
	花 木 類	245	260	132	77	97	87	85	-	
	地 被 植 物 類	-	-	4	5	4	4	4	-	
	合 計	993	1,227	1,072	951	827	736	724	-	

産出額 (億円)	95	120	84	68	58	58	64	57
----------	----	-----	----	----	----	----	----	----

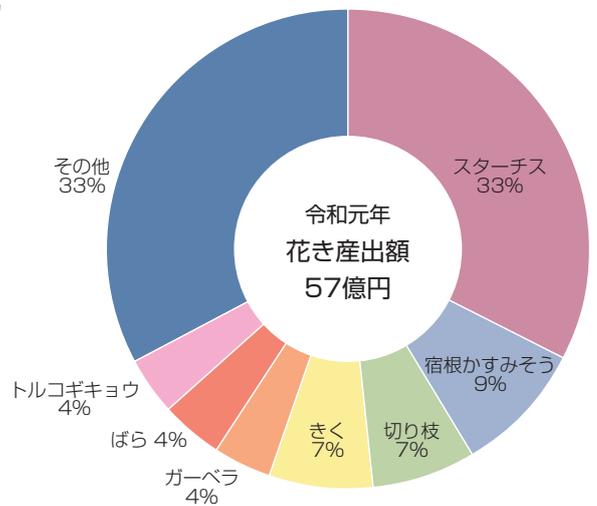
※表中の-は、調査データのないもの
 ※ラウンドしているため、各数値の積上げが合計と一致しない場合がある
 ※「スプレイギク」、「小ぎく」、「輪ぎく」は平成29年以降は3年周期で全国調査を実施
 ※「花木類」、「地被植物類」は令和元年以降は3年周期で全国調査を実施

和歌山県における花き産出額の推移

(生産農業所得統計)



和歌山県における花きの品目別産出額構成比



(生産農業所得統計)

※ラウンドしているため、各数値の積上げが合計と一致しない場合がある。

和歌山県における主な花きの出荷時期

品目名	施設・露地別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
スターチス	施設	■											■	
宿根かすみそう	施設	■											■	
スプレイぎく	施設	■												
小ぎく	露地	■				■	■							
ばら	施設	■												
カーネーション	施設	■											■	
スイートピー	施設	■												■
ガーベラ	施設	■												
ストック	施設	■												■
千両	施設※												■	

※千両の施設は遮光施設

野菜・花きの主なオリジナル品種

和歌山県では、野菜・花きのブランド力向上やコストダウン等による産地振興を図るため、オリジナル品種の育成に取り組んでいます。

いちご「まりひめ」

「まりひめ」は、強い甘味と程よい酸味を有し、果実が大きく、赤い果肉が特徴で、多収性に優れた品種です。本県の主力品種のひとつとなっています。



まりひめ

いちご「紀の香」

「紀の香」は、果実の香りが豊かで、「まりひめ」と同様に糖度は高い一方、やや酸味が効いたさわやかな食味が特徴です。極早生種で、春まで連続して収穫できる多収性品種です。

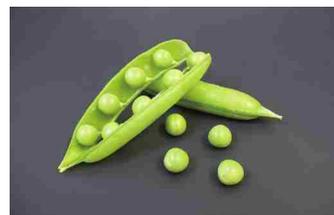


紀の香

うすいえんどう「きしゅううすい」「紀の輝」

「きしゅううすい」は、収量性が高く莢や子実の品質が良い晩生種で、「紀の輝」は、莢が大きい早生種です。

うすいえんどうの産地では、露地と施設栽培を組み合わせた長期出荷の栽培体系が定着しています。



紀の輝

さやえんどう「紀州さや美人」

「紀州さや美人」は、従来品種に比べ秀品率が高い品種です。選別作業の省力化が可能なことから、生産現場への普及が進んでいます。



紀州さや美人

ししとう「ししわかまる」

「ししわかまる」は、辛味果実が発生しないししとう品種で、県農業試験場暖地園芸センターと京都教育大学との共同研究により育成されました。現在産地化を目指し試験栽培に取り組んでいます。



ししわかまる

スターチス「紀州ファインシリーズ」

スターチスでは、品質や収量性の向上、種苗コストの低減を目的に県オリジナル品種の育成を行っています。これまでに「紀州ファインシリーズ」として紫、黄、白など、10品種が品種登録されています。



紀州ファインバイオレット



紀州ファインイエロー



紀州ファインパール

各地域の主要品目と新たな取組について

海草地域

主要品目

だいこん、にんじん、しょうが、ピーマン、ほうれんそう、こまつな、キャベツ、はくさい、ブロッコリー、トマト
花壇用苗、スプレイぎく

新たな取組

ナス、キュウリ、キャベツ、ロメインレタスなどの業務用野菜の作付が増えています。また、新ショウガ栽培用の種ショウガ栽培に取り組んでいます。



キャベツ

那賀地域

主要品目

たまねぎ、いちご、はくさい、キャベツ、きゅうり、トマト、なす、えんどう、黒枝豆
スプレイぎく、緑化木、しゃくやく、はばたん、ストック、きんぎょそう

新たな取組

いちご「まりひめ」の高品質・安定生産に取り組んでいます。また、岩出市では、なす「ふわとろ長」の産地化に取り組んでいます。



なす「ふわとろ長」

伊都地域

主要品目

トマト、きゅうり、いちご、みょうが、たまねぎ
ばら、小ぎく、アスター、トルコギキョウ、花壇用苗、こうやまき

新たな取組

果樹との複合経営品目として、遊休農地を活用した業務用野菜（たまねぎ、なばな）、早生えだまめの生産を推進しています。



えだまめ

有田地域

主要品目

ししとう、トマト、いちご、にんにく
スプレイぎく、ばら、スイートピー、カーネーション、おもと、ひまわり、花木類（コデマリ、スモークツリー）、グランドカバー（ヘデラ、フィリフェラオーレアなど）

新たな取組

辛味果実の発生しないししとう「ししわかまる」の試験栽培に取り組んでいます。



ししとう「ししわかまる」

日高地域

主要品目

えんどう、すいか、ミニトマト、きゅうり、ねぎ、いちご、ピーマン、なす、ブロッコリー、キャベツ、はくさい、レタス、そらまめ、にがうり、にんにく、なばな類
スターチス、宿根かすみそう、ガーベラ、スプレイぎく、スイートピー、小ぎく、千両、さかき、ひさかき

新たな取組

うすいえんどうのハウス栽培において、収穫作業等の省力化が期待できる短節間品種の栽培技術の確立に取り組んでいます。また、中山間地域での省力的新規品目として、アカシア、ユーカリなどの花木類の試験導入に取り組んでいます。



短節間系統品種（左）

西牟婁地域

主要品目

レタス、いちご、えんどう、たかな、スイートコーン、えだまめ、そらまめ、しそ宿根かすみそう、スターチス、ガーベラ、トルコギキョウ、ストック、なのはな、しきみ、さかき

新たな取組

高齢者も取り組みやすい軽量野菜として、そらまめやなばなを推進しています。花きでは、高値が期待できるトルコギキョウと経費が少なく比較的取り組みやすいけいとう、なのはなを推進しています。



トルコギキョウ

東牟婁地域

主要品目

いちご、なす、さつまいも、たかな、にんにく、トルコギキョウ、千両、しきみ

新たな取組

耕作放棄地解消に向けた品目として、鳥獣による被害を受けにくいにんにくや、伝統的に栽培されているたかな、さつまいもを推進しています。また、業務向け花きとして、トルコギキョウの高品質生産に取り組んでいます。



にんにく



和歌山県 農林水産部 果樹園芸課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL.073-432-4111(代)
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070300/index.html>

令和3年8月